



私のイメージよりもタイムリーに対応していただいている

横浜に拠点を置くI社は、1992年に設立され、工作機械などの開発、製作、販売や、研究機関などとの共同研究、新技術開発等をおこなっている。今回は代表取締役のM氏に、システムのアウトソースに至った経緯を伺った。

※ お客様の機密の保持のため、類似案件の写真を使用しています。ご了承ください。また、文字起こしのあとお客様に加筆いただいています。

---- まずアウトソースを考えたのはいつ頃、どんなきっかけでしたでしょうか？

2年、3年ぐらい前ですかね。建設重機、土木機械の修理販売をやっている友人がいてね。機械の運転状況を遠隔で見られないかという相談がありまして。当初はアナログ入力のポートが付いている通信セットを1台買ってインターフェース含めて試してみました。それはそれで成功しましたが、いかんせんその装置が高価で、これは量産商品にならないなと。

ということで、Wi-Fiを使ったものを作ったんですけども、Wi-Fiルーターが必要。やっぱりこれはSIMを使って、独自のサーバーを介して、コントロールを遠隔で行えるような装置を準備しないと駄目だろうという話になったんですね。

---- なるほど。

木元さんは、ソフトもハードも、またそれのもっと幅の広い物理的な現象とかね、そういうようなところも知識として持ってらっしゃるんですね。これはいろいろこの先、多様なセンサーなりアイデアなり、弊社がこれからの展開を考えた中で、助っ人として非常に、私にとってはすごく魅力的だということと考えています。

---- なるほど、ありがとうございます。きもと特急電子設計をいつどうやって知りましたか。

展示会でしたよね、おそらく横浜で。一度弊社に来ていただいて、話をした記憶があります。

---- だいぶ前ですよ。工作機械の話とかしましたものね。

そのときには具体的な話はなかったけれども、木元さんのことは頭にあって、うちで手が回らなくなってきたので、これは外にお願いするべきかなと。というところで、今回の話が進んできたんですね。

---- なるほど。第1印象はいかがでしたでしょうか？

かなり詳しい人だなというふうには思いましたね。腕にマイコン(PDA)をつけて、結構マニアックな人かなという印象は持ちました。

---- 他と比較とかはされましたでしょうか？ もしよろしければ具体的に、どことかあれば。

開発の段階では、特に他とは、比較っていうのはしてないですね。身内開発の延長として木元さんをお願いしたっていうことで。今度、量産になったときに、どのような進め方をするか、その中で比較という事はあるかも知れませんが。

---- 他ではなく、きもと特急電子設計を選んだ理由を三つというのがあるんですけど、他を比較してないからあんまりないですよ。

うん、ただ私の印象では、技術的には他と比較するよりも、間違いないなっていう印象は持ちました。ハード、ソフト、データ処理など多岐に渡ってご存知なので、目的達成のためには、より多くの手段の中から選択する方が得策ですから。

---- ありがとうございます。依頼するときに、何か不安とかはありましたでしょうか？

やっぱり最初は費用的なところも気がかりになるんだけど、普通なら1回作って、仕様は綿密に打ち合わせして試して、仕様通りにいかないのが開発なんですけどね。またそのところで追加費用が発生、ふくらむか、抑えられるかってのは、やっぱり手段なり方法をどれだけたくさんチームの中で持てるか、知ってる人じゃないと、やってみて駄目、やってみて駄目の繰り返し。そういう展開になりかねないからね。そういう意味でも、木元さんのそういう部分では、心強い味方かなと感じます。

---- ありがとうございます。ではアウトソースしてみても感想はいかがでしょう？

まだ完成してるわけじゃないけれども、私のイメージよりも、タイムリーに対応していただけてるし、だからこれで続けていければいいなっていう様に思ってます。会社設立以前は技術、開発部門に属しており、仲間とものを作り上げていく経験をしてきました。アウトソースではあるものの、一緒に創っていくという感覚で進められている気がします。

---- そうでしたかありがとうございます。良いところを三つ悪いところを三つ挙げるとどんな感じでしょうか。

今までの話のが良いところって言えば良いところだし、お願いしてる理由でもあるし。会社の場所が近いというのも良いところかもね。

技術的な裏付けっていうかね、知恵袋っていうか、木元さんみたいな人がいれば、もっといろいろ私の営業展開とか、そういうところにも繋がる

---- 悪いところは特になかったですか。

具体的なところで言うと、今度かメールやり取りさせていただいている、あるセンサーを使うかどうかという話で、だいぶ難色示されてるなと思って、具体的に理由があるのかなとかちょっとその辺を気にしてたところであったんですけど。

---- なんか、そのセンサーの供給が安定しないなみたいなのがあって、別の方法で行けるんだったら、保留として作って後から付けてソフトアップデートでも行けるしみたいな、そういうところだったんですね。センサー自体は前に1回テストしてるので。ただ、前使ってたセンサーがどうも今、手に入らないみたいなので、なので別の方式でいけるんだったら、もう何の問題もないので。

なので、細かい話に移っちゃったけど、具体的な何かを進めるにあたってそういう具体的な理由というか、そういったところをご説明いただきたいなと思いました。こっちから聞かなかったのもあれだけど、こっちで勝手に想像して、これはちょっと、理由があるのかみたいな想像しちゃったんで。

---- そうですねその辺は何かあれですかね、もう日を決めて月2回とかzoom打ち合わせにしちゃった方がいいですかね。

そういうコンサルタントみたいなところを、定期的っていうかね、この案件が終わった後でも、コネクションを持てる手段はないかなって。それが最初にコンサル月毎でやれるのか、どういう方法があるのかっていう、お話しさせてもらった部分なんです。

---- わかりました。今後の期待とかご要望とかありましたら。きもと特急電子設計について。

期待はたくさんあります。今これをやってほしいとかいう話ではないんだけど、いろんな開発テーマとか、技術的な裏付けっていうかね、知恵袋っていうか、木元さんみたいな人がいれば、もっといろいろ私の営業展開とか、そういうところにも繋がる。弊社の技術的な幅が更に広がっていくというイメージを持っています。

---- ありがとうございます。

ハード+ファーム+クラウド開発が 9万円で。LTE回線、ケース込み。 仕様書不要。

きもと特急電子設計 プロフィール



屋号	きもと特急電子設計
代表	木元 峰之 (きもと みねゆき)
設立	2009年
従業員数	1人 (代表1人でやっています)
住所	150-0002 東京都渋谷区渋谷3-5-16 渋谷3丁目スクエアビル2F (レンタルオフィスですので、アポを取ってからお越しください)
開発室	神奈川県横浜市 (普段はこちらで仕事をしています)
電話	0120-220-447 (打ち合わせ中など出られない場合は、留守電にメッセージをお願いします)
メール	post@kex.jp
ホームページ	https://kex.jp/
扱える技術	回路(ハードウェア)設計: アナログ、デジタル、マイコン、電池など。 プリント基板: 設計、はんだ付けなど。 ソフトウェア開発・ファームウェア開発: アセンブラ、画面・タッチパネル設計、センサー制御、電源制御など。 無線モジュール選定・制御: Wifi、Bluetooth、TWE-Lite独自ファーム、FMCWなど。 通信プロトコル: TCP/IP、MIDI、有線プロトコル設計、無線プロトコル設計など。 サーバ設定: Linux、Dockerなど。 ウェブシステム開発: C言語、php、JavaScript、画像処理、3D座標計算、独自フレームワーク設計など。 スマートフォンアプリ開発: Android、NDKなど。 自動化: PDF生成、データフォーマット変換、実験計画法、makefile、自動テスト、バーコード処理など。 ※大事なのはお客様のゴールですので、AIといった手段に囚われず、適切な技術を組み合わせてご提案します。